



長野市民病院
Nagano Municipal Hospital

長野市民病院広報誌

第10号

平成16年 6月 15日

あした元気になあれ

長野市民病院の理念

- 命のいとおしさを大切に、人間味あふれる医療を提供します
- 医療水準の向上に努め、高度で良質、安全な医療を提供します
- 個人の人権と意思を尊重し、情報の開示、説明と同意を基本とする医療を提供します
- 地域の保健、医療、福祉機関等との機能分担に配慮し、円滑な連携を図ります



**子どもは宝物
進む少子化が問題**

人口の少子化が言われ出して久しい。長野市の四月一日現在の零歳から十四歳までの年少人口は、十四・九%となりました。

子どもが多かつた昭和三十年と比較してみると、当時は三十一・七%で、率では半減しております。

今年の零歳の人口は、三千二百九十九人で、七十六歳までの零歳と比較しても一番少ない状況です。

団塊の世代と言われる五十六歳では、六千三百九十八人もおり、約三千人の開きがあります。

今、世間の話題になっている年金制度は、支える人口が少なくなり、長寿時代を背景に支えられる人口の多さ、頭でつかちが問題になっています。

一方、長野市民病院院内託児施設『ベビーハウスたんぽぽ』では、現在零歳から三歳までの保育児十六人を預かっています。

この施設は、看護師、薬剤師、医師、臨床検査技師、診療放射線技師等が安心して仕事に専念できるように、敷地内に設置しているものです。保育士は、和田敏美主任ほか四名とパートの保育士五名のスタッフで、明るく元気な子どもに育てようと努力しています。

平成16年度の病院運営方針

患者の視点に立った満足、安全、安心な、質の高い医療の提供を図ることを第一の目標とした平成十六年度の病院運営方針が、四月二十六日運営会議で承認され、病院職員はもとより委託職員も一丸となつて進めていく事が確認されました。運営方針の主な内容は次のとおりです。

テーマ『病院機能評価審査結果の検証と病院増改築計画の具体化』



新システムで導入の自動再来受付機

病院をあらゆる角度から第三者が審査して、一定の水準を満たしていれば認定書を交付する病院機能評価を受審した当院は、昨年十月二十日付けで認定されました。

この中で、評価機構からの改善要望事項はありませんでしたが、「留意事項」は人事考課を実施して職員のモラルの向上と共に増大する人件費の抑制に努力すべしというものでした。

病院としてはこの他に細部に渡つた細かい指摘を改善する事によつて、より一層患者の視点に立つた医療の提供が図れるようになります。

また、昨年十月に救急医療の充実をはかる目的で百床の増床が認められました。

- ①満足の医療
- ・親切で優しい医療に努めると共にインフォームドコンセント（説明と同意）の徹底とセカンドオピニオン（診療、治療について別の医師に意見を聴く）を含む医療相談窓口の利用。
- ・ホームページ、広報誌の充実と患者図書コーナーの検討。

患者の視点に立った

医療の提供



中澤 圭介

長野市民病院に来てから早くも一か月以上が経ちました。現在は指導医の先生と共に消化器内科・腎臓内科・神経内科の患者さまを六名担当させていただいております。

初めての頃は実際の現場で求められる医療レベルと六年間の学生生活で習得してきた知識との大きな差に戸惑う毎日でした。今は指導医の先生や多くのスタッフの方々に支えながら、新しいことを学べる喜びを感じております。また、何よりも患者さまの喜ばれる姿を見ることが私にとって一番のエネルギー源です。技術的な面で足りない分、患者さま一人ひとりにしつかり耳を傾けて、患者様に必要とされるような医師になれるよう研修に努めて参りたいと思っています。よろしくお願い致します。

- ②安心・安全の医療
 - ・医療倫理の確立を更にすすめ、医療の安全を全職員が認識し、事故防止を推進するために医療安全管理制度を充実。
 - ・百床増床時までに医療スタッフを計画的に確保し、救急医療の充実をめざす。
- ③質の高い医療
 - ・医療の効率と質を確保するためにクリニカルパス（詳細な診療計画）の適用の拡大をはかる。
 - ・更新を図った医療情報システムの円滑な運用と診療録の整備、管理、経営分析を進める。
 - ・医師、看護師、コメディカル等の教育、研修の推進。
 - ・臨床研修病院の体制の整備と実践。

地域に開かれた病院

このほかに、病院運営組織の改革をはかるため、効率的で安定的な財務管理をすすめ、各部門の職責を明確にした組織の構築や、経営実績や職員の業績、能力を反映した給与制度の見直しを図ります。また、職員が生きがいをもつて楽しく働ける病院づくりをめざします。

新医師研修制度スタート

当院で4名が研修

医療法の一部が改正され、医師臨床研修制度が平成十六年四月一日から義務化されることになりました。その理念は、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、一般的な診療において広く適切に対応できるよう、基本的な診



写真は静脈採血の研修

一年間、長野市民病院で研修させていただきます信州大学出身の菅原泰常です。約一ヶ月が経ち、現場で指導医の先生や看護師の方にいろいろ指導いただいておりますが、今まで自分が学んできたことがいかに足りなかつたかを痛感する日々の連続で、しつかり吸収しなければと改めて意を強くしています。医師としての最初のこの一年間、学ばなければならぬことは、とにかく積極的に

信州大学とのたすき掛けで一年間、長野市民病院で研修させていただく御子柴舞子と申します。今年三月に東海大学を卒業しました。研修



菅原 泰常

学び、患者さまとしつかり対話させていただきながら、患者さまから信頼される医師の基礎が少しでも築けるよう精進してまいります。よろしくお願いいたします。

御子柴舞子

を始めてから約一ヶ月が過ぎ、現在四人の患者さまを受け持たせていただいておりますが、日々、初めてのことばかりで、指導医の先生をはじめ、周囲の方にいろいろとご指導いただいています。これから医師としてやつしていく中で基礎となるとても大切な一年だという気持ちを改めて強くし、少しでも多くのことを身につけられるよう、日々努力したいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。

療能力を身に付けることを目指しています。長野市民病院も平成十六年四月二十六日付で、四名の臨床研修医を迎えるました。二名は二年間長野市民病院で研修を行い、あと二名は長野市民病院で一年間、残りの一年を信州大学医学部附属病院で研修を行います。研修開始から既に約一ヶ月が経過しましたが、指導医の熱心な指導の下、四名とも日々、非常に意欲的に活動しており、市民病院で多くのことを学んでもらえるものと期待しています。

研修医の抱負



阿部裕美子

市民病院に来て約一ヶ月が経ちましたが、嬉しい気持ちの反面、自分の力不足を自覚させられる毎日です。疾患そのものは知つても、具体的にどうするのか、遭遇するとわからない

ことばかりです。でもそんな時、周りのスタッフの方々が忙しい中いつも親切に教えて下さって、なんとか過ごしています。また一番嬉しいのは、患者さまに毎日顔を出しているうちに、だんだん色々な話をするようになり、なんとなく心が温かくなる会話ができた瞬間です。医師としての知識技術の習得とともに、人として多くを学んでいけるよう、よく耳を傾け、自分で試行錯誤しながら、一日も早く一人前の医師になれるよう頑張りたいと思っています。





診療技術部長 亀子光明

臨床検査は、血液、尿、痰などを対象として行う検査を指します。臨床検査の歴史は古く、遠くヒポクラテスの時代に尿の肉眼的観察を行つた時から始まるとされています。現代では、診断、経過観察、予後判定などに重要な情報源となつております。

健康管理等の保健分野でも不可欠なものとなっています。

この臨床検査は、今でこそ臨床検査技師が行つておりますが、半世紀前は医師自らが検査を行つていていた時代があります。現在では大型自動分析装置の発達に伴い、十数分で三十分以上もの測定が可能となつてきています。そのため、多くの病院では採血から検査結果報告までの時間を一時間以内と決め、診察前に検査結果が出るよう診察前検査を実施している病院が増えています。当院では、迅速報告を40分で実施しております。

最近、POCT (point of care testing) という名称をお聞きにな

臨床検査は、血液、痰などを対象として行う検査を指します。臨床検査の歴史は古く、遠くヒポクラテスの時代に尿の肉眼的観察を行つた時から始まるとされています。現代では、診断、経過観察、予後判定などに重要な情報源となつております。

健康管理等の保健分野でも不可欠なものとなっています。

臨床検査の返還 将来は個人の要望に応じたオーダーメイドも可能に

臨床検査は、年々進化し、将来的には、唾液、汗からも検査が可能となると思われます。更検査が行つてきますが、個人情報についての検査も一部可能なようになってきており、将来的には個人の要望に応じて検査を行うオーダーメイドの臨床検査が普及するようになると思われます。

ラウンジに患者専用の新聞・雑誌などの閲覧ラックが設備され、いつでも自由に閲覧できたら、入院生活がより充実するのではないかと思われます。患者の精神健康上の観点からぜひひご一考いただけないでしょうか。

(入院患者・五十五歳・男性)

会計窓口では、繰り返しお名前をお呼びしたり、お待ちになつている方の所在を確認するなど、スマートな会計に努めてまいります。新しいシステムも導入され、会計での待ち時間は長くとも十五分程度に改善されておりますので、十五分以上お待ちの場合は、ご遠慮なく総合受付へお尋ねください。マイクでの呼び出しにつきましては、プライバシーの問題も考慮しながら検討してまいります。

現在、病院内に患者さま用の図書コーナーを設置するための検討をしております。設置場所、本の内容、ご要望の新聞等も含め、皆さまの利用に際し有意義なコーナーを考えています。

工 lever-taileに乘ろうとしたところ、中にいた人が「開」を押したつもりが、「閉」を押したままの状態になりました。エレベーターの表示の「開」と「閉」は見た目で間違いやうので、ひらがなで大きい文字でシールを貼

みんなさまの声

声

市民病院では、開院以来、外来・入院の患者さま、お見舞い等の皆さんから様々な意見ご要望をいたいただいております。毎月、貴重な意見を集約して職員に回覧。できるところから改善、検討を加えております。最近お寄せいただいたもののの中から選んで紹介します。今後とも叱咤激励をお願いします。

(外来患者・五十一歳)

最後の会計で五十五分間待ちました。あまり長く呼ばれないで尋ねるととっくに呼んだとのことです。隣の椅子で待つていて、大きな柱があるのでわからなかつたかもしません。居眠りもしていました。それにして耳の遠い人もいると思うので、マイクを通して呼んでください。他の病院では五～六人まとめて呼んでおり、十五分以上待つて呼んでいます。スマートな会計方法を検討してください。

(外来患者・五十一歳)

職員短信

長野オリンピック記念
長野マラソンに五名参加

第六回長野オリンピック記念長野マラソンは、今年からコースを変更して四月十一日に開催されました。今年からスタート地点は、山ノ内町から長野市の運動公園に変更となり、善光寺下、中央通り、長野駅前などの中心市街地を通り、ビックハット、エムウエーブ、ホワイトリングなどのオリンピック施設を経由して南長野運動公園にゴールする公認コースで順位を競いました。

市民病院からも五名の職員が参加しました。

毎回参加している皮膚科の齋木實科長に感想を述べていただきました。

皮膚科統轄科長 齋木 實

わたしは、フルマラソンを初めて走ったのがJリーグ元年ですので、もう十年ちょっとになります。長野マラソンは第一回から全部出ています。どう考えても、あんまり楽しい趣味ではありません。もともと足が速かったわけではありませんし、練習量もそこそこですので、記録も伸びません。走るたびに嫌になりますが、次は、もうちょっとなんとかなるんでは、なんて思うのでしようか、また走ってしまいます。



◆回答

全ての花の名前を調べるのは、なかなか難しい面もございますが、極力、名前を添えて花を飾るよう努めてまいります。

はづきの会の皆さま、四季折々の花やめずらしい花を飾つていただき真にご苦労様です。おかげで心が和み、生きる喜びを感じています。できれば、花の名前を添えていただければ、花をめでる気持ちが増すと思います。

(入院患者・七十三歳・男性)



互助会 クラブ紹介

野球部

野球部部長
医事課長
古川雄二

十七名と順調に増えており、この間、大会への参加、練習試合などを行つきました。

創部五年目の平成十二年には、社会保険軟式野球大会において長水地区予選、長野北大会と勝ち進み、悲願の県大会初出場を果たしました。同年七月飯田市営球場での県大会は一回戦で敗退をしましたが、互助会、職員の皆さまの温かいご支援をいただきました。

平成八年四月二十四日に互助会へ結成書を申請し、野球部が発足しました。当時は、経験者も少なく古田院長、竹前副院長を筆頭に、女子マネージャー一名を加え十二名で活動していましたが、現在主に活動する人数は厳しい社会情勢のなか、近隣企業の野球部も減少傾向にありますが、長野市民病院の野球部は永遠に不滅です。

野球が好きで、楽しみたい方の入部をお待ちしています。

るなどすればいいと思います。
(入院患者・三十八歳・男性)

◆回答

エレベーターの利用に際し、ご不便をおかけし申し訳ありません。「開」「閉」の表示につきましては、利用される方誰もがわかるよう至急対応いたします。いいご提案をいたしありがとうございました。

米国内科専門医会 上級会員授与式に参加して

内科統轄科長 今井 康晴

平成十五年四月三日から五日に米国サンディエゴで開かれた米国内科専門医会（ACP）年次総会および米国内科専門医会上級会員（FACP）授与式に参加する機会を得ることができましたので、タイムマリーではありませんが、ここに報告させていただきます。

イラン戦争、SARSが発生した状況の中で四月二日に成田空港を出発し、サンディエゴに到着しました。

四月三日のFACP授与式にはレガリアと言う写真の中で着ている服を会場で借りて参加しました。式は午後6時から厳かな雰囲気で始まり、種々のセレモニーの後、誓詞を約600人の新FACPとともに唱え、終了しました。ACP年次総会はほとんどが教育講演によって構成され、学会発表はごく少数です。講演の中でも教育講演によつて構成され、学会発表はごく少数です。講演の最中は講演終了後に必ず討論が行われ、聴衆も積極的に参加し、演者も

聴衆が納得いくまで熱心に説明していました。また講演の評価を行うアンケートも必ず取られていました。きつと演者へのアドバイスのためと来年の演者選定における資料になりますは講演終了後に必ず討論が行われ、聴衆も積極的に参加し、演者も



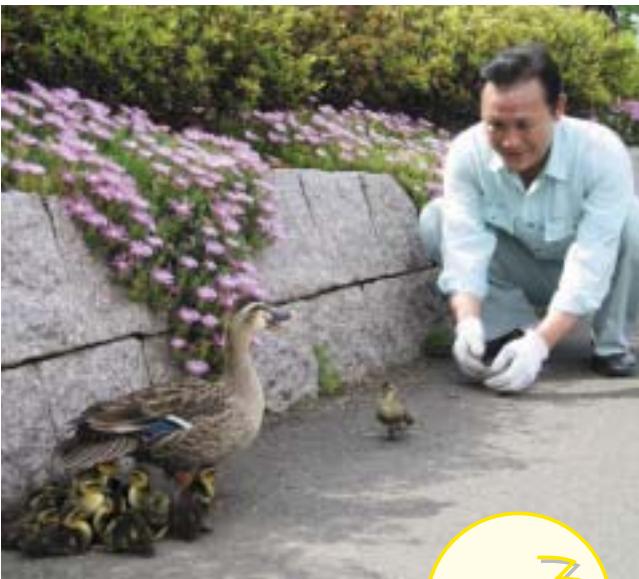
はあまり経験できない「討論」を中心とした活気あるもので、「講義」中心の日本の受身的な医学教育に是非とも取り入れる必要があるものと痛感しました。多くの日本の医師がこのような経験をして、米国における医学教育の良いところを取り入れ、新しい研修医制度に生かすべきと思われました。私も再度参加して、今回経験できなかつた診察などに関する実習を通じた卒後医学教育に参加できたらと思いました。

渡米の間、留守を預かっていた同僚の先生方やスタッフのみなさまのおかげで貴重な経験をさせていただきました。

ただきましたことに感謝いたします。

六月十日、市民病院の正面タクシープールに軽鴨の親子（小鴨十三羽）を発見、一羽が下水溝に転落。職員らの救出作戦と安全地帯への誘導で無事避難しました。

軽鴨騒動！



写真撮影

総務課課長補佐 北原啓祐

院内の医療機器は正常です

臨床工学科主任 池田耕次

当院において、患者さまの身の回りにはさまざまな医療機器があります。

大別すると、患者さまの状態を計測するもの、患者さまの治療にあたり使用するものになります。どちらの医療機器においても、①故障がなく、②正しい使い方をしていることが重要です。

臨床工学科では、院内にあるさまざまな医療機器を保守点検しています。万一、故障が発見された場合はすぐに修理を行い、早めに使用できるよう心がけています。そして、正しい使い方を伝達するために、院内のスタッフに対して研修会を開催しています。

昨今は日本中において医療事故も多く聞かれます。医療機器による医療事故が起こることの無いよう、当院でも充分に注意していきたいと考えています。



▲附属小から贈られたパンジーの苗を植える



▲病院のごみゼロ運動

平成十五年度の病院事業会計は、事業収益七十三億三千六百万余円に対して、事業費用は七十二億三千百万余円で、当年度純利益は一億五百万余円を計上しました。これにより開院以来の累積欠損を二億一千二百余円に圧縮しました。平成十四年四月の診療報酬のマイナス改定、サラリーマンの窓口三割負担などの医療費抑制政策により、病院を取り巻く経営環境は年々厳しくなった。

さを増す中で、平均在院日数の短縮と紹介率の向上による急性期病院計算の取得、全身麻酔による手術件数の増加等が増収に結びつきました。

病院事業会計 平成十五年度 一億五百万円の黒字決算

*専務理事 堀内 修
(長野市生活部長)

推薦団体の人事異動に伴う新評議員も理事会で次の方が決まりました。

・医療関係者

・廣岡男也(更科医師会長)

・学識経験者

・寺島文嘉(古里地区区長会長)

・市職員

内山 健(国民健康保険課長)
(長野市医師会会長)

公社新役員決まる

長野市医師会推薦等の役員変更により、公社新役員の変更が、次の方おり決まりました。

*副理事長 高橋俊博

信大附属小 6年1組 パンジーの苗寄贈

4月26日、信州大学附属小学校6年1組の皆さんがあなたに育てたパンジーの苗、50株を市民病院に寄贈してくれました。早速生徒の代表、五明美樹さん、加藤万由子さん、矢沢初実さんにボランティア「はづきの会」の皆さんの協力を得て花壇に植え付けました。

ごみゼロ運動・病院の敷地内の草取りに汗流す

5月28日、ごみゼロ運動の一環として、今年も「はづきの会」のメンバー、病院職員が一体となって病院の敷地内の清掃、草取りを実施しました。

平成15年度長野市病院事業会計決算

(税抜:単位 円)

項目	15年度決算額	前年比
収入	事業収益	7,336,977,546
	1. 入院収益	4,169,403,573
	2. 外来収益	1,995,382,067
	3. その他医業収益	273,601,619
	4. 一般会計補助金	206,691,927
	5. 一般会計負担金	648,039,573
支出	事業費用	7,231,573,057
	1. 経費	6,344,013,437
	(1)市の経費	57,775,420
	(2)公社の経費負担金	6,286,238,017
	(給与)	(2,982,482,182)
	(材料費)	(1,933,574,585)
	(経費)	(1,333,556,659)
	(研究研修費)	(36,624,591)
	2. 減価償却費	450,719,065
	3. 支払利息	420,329,500
当年度純利益(△は純損失)	4. その他の	16,511,055
	当年度純利益(△は純損失)	105,404,489
	前年度繰越利益剰余金(△は欠損金)	△318,279,938
	当年度未処分利益剰余金(△は未処理欠損金)	△212,875,449
△24,599,748		

外来診療担当日一覧

長野市民病院

	月	火	水	木	金	備考	専門
内科 (消化器科) (循環器科) (呼吸器科) (神経内科)	○山本 寛二 ○岡田 和義 ○今井 平井 ○立岩 康晴 ○平林 章 ○竹花 直樹 —	○岡田 一也 ○山崎 誓一 ○今井 康晴 ○丸山 隆久 ○市川 挙川 —	○山崎 誓一 ○長田 敦夫 ○平井 一也 ○長谷部 修 ○立岩 伸之 ○平林 直章 ○掛川 哲司 —	○岡田 和義 ○山崎 誓一 ○平井 一也 ○立岩 伸之 ○丸山 隆久 ○市川 挙川 ○掛川 哲司 —	○山本 寛二 ○平井 一也 ○今井 康晴 ○長谷部 修 ○立岩 伸之 ○平林 直章 ○竹花 直樹 —	○印は初診担当です	長田 敦夫(消化器・肝臓・脾臓) 平井 一也(呼吸器) 今井 康晴(消化器・肝臓) 床尾 万寿雄(腎臓・脾臓・透析・糖尿病) 丸山 隆久(循環器) 岡田 和義(呼吸器) 山本 寛二(神経内科) 掛川 哲司(腎臓) 平林 直章(循環器) 立岩 伸之(消化器) 竹花 直樹(消化器) 山崎 誓一(呼吸器) 市川 真也(内科)
小児科	○青沼架佐賜 田村 秋穂	田村 秋穂	青沼架佐賜	田村 秋穂	青沼架佐賜	○印はカウンセリング(要予約)です。	青沼架佐賜(発達・神経・循環器・心身症) 田村 秋穂(免疫アレルギー・血液・腎臓)
午後 専門外来 (予約制)	信大医師 乳児一般健康診査 小児心療内科外来	青沼架佐賜 田村 秋穂	○青沼架佐賜 田村 秋穂	田村 秋穂	午前10時以降		
外科 (呼吸器外科)	宮川 雄輔 宗像 康博 濱中 一敏	大野 康成 関 仁誌 西村 秀紀	酒井 宏司 宗像 康博 濱中 一敏	— 大野 康成 西村 秀紀	宮川 雄輔 関 仁誌 —		宗像 康博(消化器・胃大腸) 西村 関 秀紀(呼吸器・乳腺・甲状腺) 大野 宗像 仁誌(消化器・肝臓・胆道・脾臓) 濱中 濱中 康博(消化器・肝移植) 酒井 宏司(肝胆膵) 一敏 雄輔(呼吸器) 秀紀 宏司(外科)
整形外科	○松永 大吾 ○南澤 育雄 ○木下 久敏 ○竹山 和昭 ○松田 智	大吾 竹山 和昭 — ○向山啓二郎 ○南澤 育雄	松永 大吾 ○竹山 和昭 ○木下 久敏	松永 大吾 ○竹山 和昭 ○木下 久敏	— 南澤 育雄 ○松永 大吾 ○木下 久敏	○印は初診担当です	南澤 育雄(骨折・リウマチ性疾患・股膝関節) 木下 久敏(脊椎・骨盤) 松田 智(上肢・末梢神経) 竹山 和昭(脊椎・関節疾患) 松永 大吾(整形外科一般) 向山啓二郎(整形外科一般)
形成外科	○滝 三島 建志 ○信大医師 三島 吉登	○滝 三島 吉登	○三島 吉登	○滝 三島 建志	○滝 三島 吉登	○印は初診担当です	
脳神経外科	○徳重 一雄 ○石坂 繁寿	竹前 紀樹 —	○竹前 紀樹 ○徳重 一雄	竹前 紀樹 —	○徳重 一雄 ○石坂 繁寿	○印は初診担当です 水曜頭痛外来(初診)	竹前 紀樹(脳腫瘍・脳血管障害・頭痛) 徳重 一雄(脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷) 石坂 繁寿(脳神経外科一般)
皮膚科	斎木 實	斎木 實	斎木 實	斎木 實	斎木 實		
泌尿器科	岡根谷利一 ○西澤 秀治	西澤 秀治 皆川 倫範	岡根谷利一 ○西澤 秀治	西澤 秀治 ○岡根谷利一	岡根谷利一 ○岡根谷利一	○印の診察は午前10時30分からです。	岡根谷利一(悪性腫瘍・前立腺肥大) 西澤 秀治(小児泌尿器・尿路結石) 皆川 倫範(尿路結石・前立腺肥大)
婦人科	○森 篤 ○井吹 ゆき	○信大医師 一	○森 篤 ○井吹 ゆき	森 篤 ○井吹 ゆき	○森 篤 ○井吹 ゆき	○印は初診担当です	森 篤(悪性腫瘍・不妊症) 井吹 ゆき(婦人科一般)
午後 専門外来 (予約制)	森 篤 —	—	森 篤 —	森 篤 —	森 篤 —		
眼科	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実	風間 淳 千田 奈実		風間 淳(眼科一般) 千田 奈実(眼科一般)
耳鼻いんこう科	野村 康	野村 康	—	野村 康	野村 康		
放射線科	—	橋田 巍	—	橋田 巍	橋田 巍		橋田 巍(放射線治療) 今井 迅(画像診断)
歯科・口腔外科	藤森 林 田村 稔	田村 稔 藤森 林	藤森 林 田村 稔	信大医師 信大医師	田村 稔 藤森 林	初診・午後外来手術 再診	田村 稔(口腔腫瘍) 藤森 林(口腔外科一般)

長野市民病院へのお問い合わせ

〒381-8551 長野市富竹1333-1
TEL 026-295-1199
FAX 026-295-1148
ホームページ <http://www.hospital.nagano.nagano.jp/>

財団法人 長野市保健医療公社
長野市民病院

Nagano Municipal Hospital

本紙のバックナンバーは、ホームページ
でもご覧いただけます。

*退職(五月三十日付)
泌尿器科医師 皆川 倫範
(佐久総合病院より)
泌尿器科医師 上垣内 崇行
(篠ノ井総合病院へ)

医師人事異動